

観客に贈る舞台
もっとも小さな
うりんこが

うりんこ

作：朝比奈 緑

演出：Jackie E. Chang

(ジャッキー・オ・チャン)

制作：日本児童・青少年演劇劇団協同組合

出演：朝比奈緑／川原美奈子／和田幸加／鷺見裕美 (内 2 名)

楽曲提供：福島一幸 音響：ノノヤママナコ

照明：福井孝子 宣伝美術：伊藤祐基

上演時間

40 分

対象年齢

0-24ヶ月

未満

(公演日の月齢)

本公演の出演者（パフォーマー）は、演出上、マスクを着用しません。
お客様の近くで発声をする場面がございますので、ご承知の上、ご参加ください。
なお、出演者及び劇団スタッフは公演毎に抗原検査を実施いたします。
出演者以外の公演スタッフはマスクを着用し対応いたします。

2022年 9月2日 金

受付 10：45～13：30～

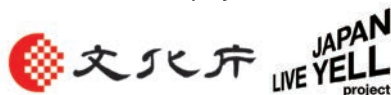
開場 11：00～13：45～

開演 11：15 / 14：00

※ 2公演実施します。

会場：関市文化会館 大ホール舞台上

JAPAN LIVE YELL project in CHUBU



文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)
「JAPAN LIVE YELL project」

参加費

1組(子ども1名+大人1名):1,000円

申込開始

8月2日(火)～

定員

各回 8組 (先着順 / キャンセル待ち受付あり) ※託児 (先着 5名) 要申込

申込先

関市協働推進部文化課 (関市文化会館内) 0575-24-6455

主催：関市、愛知県芸術劇場、公益社団法人日本芸能実演家団体協議会



風、森、水、光：自然と繋がリ
 まあるく育つ、穉藻。
 マリモが浮いたり沈んだり、
 ころころ転がったり丸まったり、
 マリモの世界で遊びましょう。



マリモ

体験の芸術 Baby Theaterへようこそ

乳 幼児期は、「生涯にわたる人格形成の基礎を培う」重要な時期です。その大切な時期に、知覚の発達を促すためには、どれだけ芸術的活動をさせるかが鍵とされています。

言葉を発しない乳児も、舞台芸術に共感し様々な心情を感じ取ります。そして豊かな表現力や相手の気持ちを理解する心が育つのです。私たちはこの子どもの主体的で自由な動きを大切にします。上演中声を出しても、動いても、触っても、OK。どうぞ自然のままにご覧ください。Baby Theater は子どもが参加することで成り立つ『体験の芸術』ともいわれています。子どもの即興的な反応に思わず笑みがこぼれる暖かなひととき、パフォーマーと子どもたちとで織り成すゆったりとした時間をお過ごしください。

演出家プロフィール

Jackie E.Chang
 (ジャッキー・e・チャン)(韓国)



神経心理学者、特別児童専門ドラマセラピスト、演出家、俳優、ウンソン医療財団神経科学芸術院院長。韓国芸術総合学校(ソウル)演劇院児童青少年劇専攻大学院過程にて神経心理学と演劇の講義を行っている。



© 服部義安

INFORMATION

参加のお申込み

- 参加のお申込みは、電話での事前申込みのみとさせていただきます。
 関市 協働推進部 文化課(関市文化会館内)
 TEL 0575-24-6455
- 参加費は公演当日、受付にてお支払いください。
- 体調不良などの理由でキャンセルされる場合は、必ずご連絡ください。
- 先着順でのお申込みとなりますが、キャンセル待ちでのお申込みも受け付けます。気軽にご連絡ください。

託児のお申込み

- 託児を希望される方は、参加申込み後、以下のQRコードを読み取り、注意事項を確認の上、お申込みください。 託児定員 各回5名



新型コロナウイルス感染症対策について

- 公演当日はマスクの着用、手指消毒、入場時の検温、発熱・風邪症状のある方の来場自粛などにご協力ください。 市民の劇場感染対策→



ベビシアター公演時間について

- 各回の公演時間をご確認ください。
- 受付時間 10:45~ / 13:30~
- 開場時間 11:00~ / 13:45~
- 開演時間 11:15 / 14:00 (40分)

ベビシアター注意事項

- 会場には授乳室を設けます。気軽にお声がけください。
- 子どもが会場に慣れる時間が必要です。開演5分前には受付を済ませてください。
- 開演前からパフォーマーとのコミュニケーションタイムが始まります。
- 開演後は入場できません。
- 保護者の方も床に座れるよう動きやすい服装でお越しください。
- 当日は記録用ビデオ、カメラが入ります。広報に使用する場合があります。撮影不可の方は、お申し出ください。
- 会場内での写真撮影はご遠慮ください。

出演者情報

劇団うりんこ

1973年創立。長い歴史を持つ児童劇の専門劇団。うりんことは「猪の子ども」のこと。猪のように子どもたちのところへ真っ直ぐ走りたいという願いを込めて付けられた。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今ではその活動は全国、海外に及ぶ。



劇団うりんこ
 公式ホームページ→



関市文化会館へのアクセス

- お車で 岐阜県関市桜本町2丁目30-1
- 東海北陸自動車道「関IC」より約10分
- 電車・バスで
 - 長良川鉄道「関駅」下車 徒歩1分
 - 岐阜バス・関シティバス「関シティターミナル」下車 徒歩1分